

全国初  
公立小中高一貫教育校

# 東京都立 小中高一貫教育校

TOKYO METROPOLITAN P-12 SCHOOL

Be Brave 勇気をもって進もう  
Be Communicators 学ぼう 仲間と  
Be Independent 学ぼう 自分から

令和4年(2022年)4月  
東京都立川市に開校

# 自立した学習者となって広い世界へ



校長 市村 裕子

これから しょうがくせいになる みなさん こんにちは。  
わたしたちは あたらしい がっこうをつくっています。  
しょうがくせいになると いろいろなことをまなびます。  
それは わくわくする ぼうけんの はじまりです。  
そのぼうけんの ごうは みなさんと  
まわりの ひとの しあわせです。  
わたしたちの がっこうで いっしょに まなびませんか。  
みなさんにおあいする ひを ころから たのしみにして います。



挨拶ページです。



## 私たちの教育の究極の目的は「自立」です。

保護者の皆様、本校は、令和4年4月に開校する、公立で全国初となる小中高一貫教育校です。正式な校名は、令和3年の春頃にお伝えできる予定です。

下の図に示している教育理念は、私たちが描く教育の理想です。この理念に基づいて目指すべき生徒の将来像があります。理想を達成するために、「学習者に教える指導」から「学習者が自ら気付く指導」を行い、児童・生徒の学びのオーナーシップを高めて、児童・生徒が「自立した学習者」となる

よう取り組みます。

学びを通じて自分の思考のプロセスを客観的に捉え、自己理解と自己改善に努める人、他者を理解し、自ら進んで他者と協働して人や社会に貢献する人、より良い世界の実現に向け、新たな価値やものの考え方、仕組みなどを生み出す人、勇気をもって前へ進む人を育成したいと考えています。

## 私たちは「学びの共同体」です。

今年度、開設準備室には、教育系4名と複数の事務系スタッフとがおり、令和4年にお会いするお子様の姿を思い浮かべながら、一丸となって開校に向けた取組に邁進しています。

私たちは、児童・生徒のために、より良い教育の実現に向け、協働して教育研究や研修、実践に取り組む「学びの共同体(Professional Learning Community: PLC)」です。この学びの共同体に、お子様と保護者の方もぜひご参加ください。幼児の時を幼児として全力で過ごしているお子様に、私たちと一緒に学んでほしいと願っています。



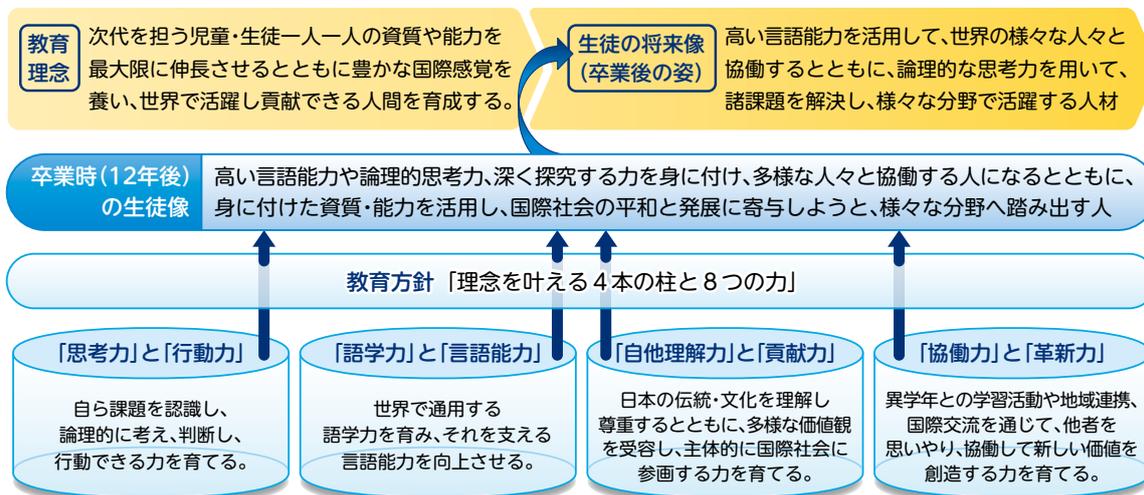
主幹教諭

副校長

主任教諭

▲令和2年度の開設準備室のスタッフです。

## 私たちの目指す学校



# P-12 GRAND DESIGN

—小中高のグランドデザイン(教育の全体構想)—

## Be brave. Reach for the world.

### 目指すべき生徒像(卒業20年後の生徒の姿)

高い言語能力を活用して、世界の様々な人々と協働するとともに、論理的な思考力を用いて、諸課題を解決し、様々な分野で活躍する人材

### 目指すべき生徒像(12年後の生徒の姿)

高い言語能力や論理的思考力、深く探究する力を身に付け、多様な人々と協働する人になるとともに、身に付けた資質・能力を活用し、国際社会の平和と発展に寄与しようと、様々な分野へ踏み出す人

### 目指すべき児童像(6年後の児童の姿)

基礎的・基本的な言語能力や論理的思考力、探究的に学ぶ力を身に付け、多様な人々と協働する人になるとともに、身に付けた資質・能力を活用し、世界を視野に入れ、社会の平和と発展に寄与しようと、地域社会の活動に参画する人

国語

社会

算数

理科

生活

音楽

図画工作

家庭

体育

英語

特別の教科

道徳

総合的な学習の時間

特別活動

各教科等における目指す児童像

### 探究的な学び

#### 学びに向かう力、人間性等

- 思考のプロセスを客観的に捉える力(メタ認知)
- 多様な人々と協働する力
- 人や社会に貢献する行動力
- 自立した学習者となるための自己管理能力

#### 語学力とそれを支える言語能力

#### 学びを实践する学校行事

#### 知識及び技能

- 教科・領域における幅広い知識・技能
- 概念の理解と技能の熟達を支える言語能力
- 論理的に考えるための方法

### 育成すべき資質・能力

#### 思考力、判断力、表現力等

- 批判的な見方を働かせて、情報を吟味し、考える力
- 知識を関連付け、根拠に基づいて探究する力
- 日本語と英語を活用して発信する力

#### 多様な外部機関との連携

#### グローバルに考えるキャリア教育・進路指導

#### 自立を促す生活指導

グローバル:地球規模の視野と地域の視点で考え行動すること

# 教育課程

※現在の予定です。変更となる場合があります。

## 概要

小学校、中学校、高等学校段階をそれぞれ円滑に接続し、発展させるために教育内容の節目を工夫して論理的思考力を高めるとともに、異学年や異文化経験者等と交流し、国内外で様々な体験活動を行います。

## 【一貫性の考え方】校種間をつなぎ発展させる3フェーズ

第1フェーズ 第1学年～第8学年

耕す Cultivate



第2フェーズ 第9・10学年

芽吹く Sprout



第3フェーズ 第11・12学年

花開く Bloom



目指す生徒像

▲第7学年から、新たに80名の生徒が加わり、全体で160名になります。

(小学校段階) 第1学年～第6学年	基礎学力の徹底的な定着と 個々の児童の特性に応じた指導	<b>育てたい力</b>	幅広い教養を活用し、生徒自らが将来に向けて個性と能力を発揮できる指導	(中学校・高等学校段階) 第7学年～第12学年
	①論理的に思考する力 ②身近な事柄について、 外国語で簡単なやり取りができる力 ③身近な人々と協働することができる力 ④体験から課題を見いだす力		①批判的に吟味する力 ②幅広い話題について、外国語で 明確かつ確に考えを表現できる力 ③多様な人々と協働することができる力 ④体験を踏まえて省察する力	

## 3つの特色

### 【特色1】探究的な学び

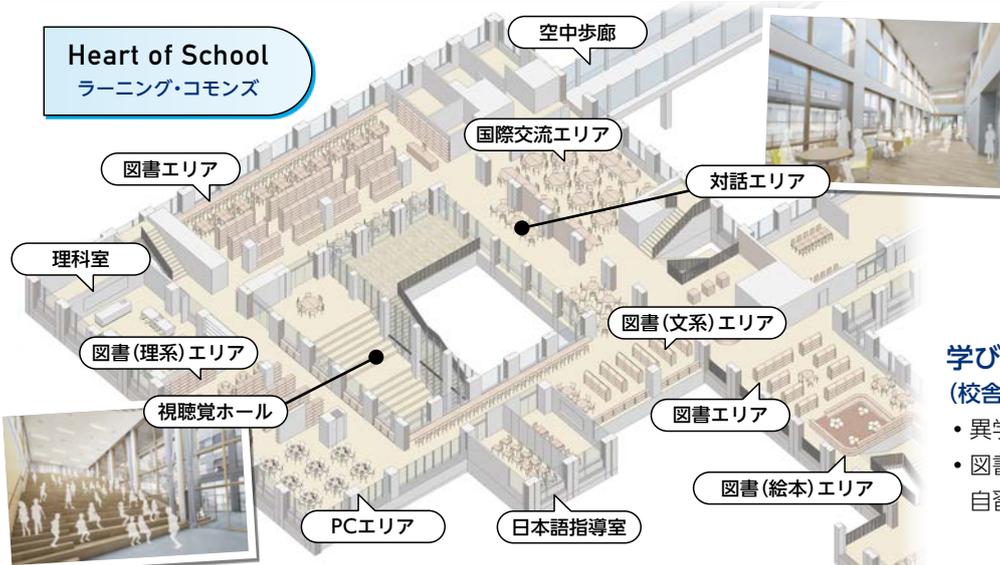
考える方法を知り、根拠に基づいて思考する力の向上  
 教科等における探究的な学びと独自の探究プログラムの実施

### 【探究プログラム:IBL探究12】 IBL: Inquiry-Based Learning 探究学習



小学校段階						中学校・高等学校段階					
第1フェーズ						第2フェーズ		第3フェーズ			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
・体験から「なぜ」を発見 →リサーチクエスト(RQ)の基礎作り						・RQの基礎作り、検討、設定 ・「自然科学」「人文社会」の両分野について探究的な学びを実践 →探究的な学びのプロセスの体験		・人間の在り方生き方を探究 ・国内の課題を探究 ・世界の課題を探究 →LAPで実践		・国内外で発信 ・進路実現に活用	
「考える技」、「調べる技」、「表現する技」等の学び(初級→中級→上級)								日本語・英語で論文作成			

### Heart of School ラーニング・コモンズ



### LAP: リーダーシップ・ アクションプログラム

全員が海外で研究、インターンシップ、ボランティア等の活動に参加します(国内研修と成果発表を含めて3か月間程度実施予定)。

### 学びを充実させる施設の一例 (校舎棟北館2階)

- ・異学年での交流活動の拠点
- ・図書室、パソコン室、視聴覚室、自習室等の機能を一体化させた施設

※イラストはイメージです。

## 【特色 2】語学力とそれを支える言語能力

## 世界で通用する語学力とそれを支える言語能力の向上



- 第1学年から週4時間の英語の授業を実施、義務教育の9年間で通常の学校より1000時間以上多く外国語を学習
- 英語を実践する機会や第二外国語にふれる機会として、東京都教育委員会のプログラムを活用

### プログラム例

#### 次世代リーダー育成道場

国内事前研修で様々なことを学び、その成果をもって留学にチャレンジする都立高校生等を支援するプログラム。このプログラムをとおして、世界を舞台に活躍する国際感覚豊かでたくましい若者を東京から輩出していくことを目的としている。



※令和2年度現在のものであり、変更になる場合があります。

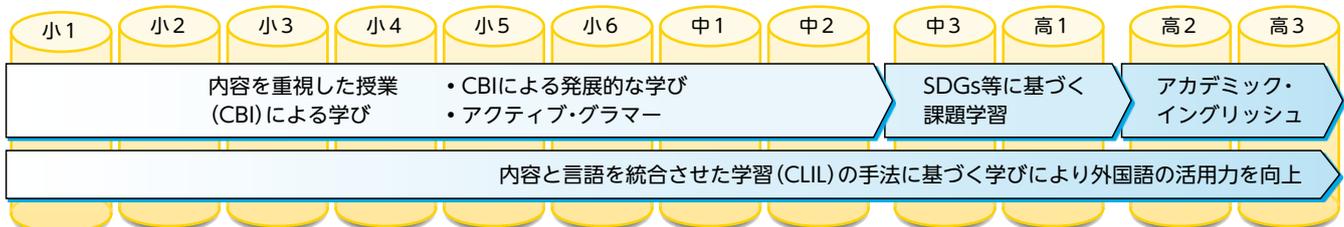
#### 東京体験スクール

より多くの都立高等学校等において、在籍する生徒が日本にいながら国際交流機会を得られ、国際理解を深めることができるよう、海外からの留学生の受入拡大を推進している。

※「Tokyo Portal for International Education〈国際教育・東京ポータル〉」へのリンクです。「留学生の受入拡大」の頁をご覧ください。



## 【語学力(外国語教育)】



小学校段階						中学校・高等学校段階											
第1フェーズ						第2フェーズ			第3フェーズ								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12						
短時間学習(ランゲージタイム)						少人数による指導			習熟度別による指導								
<ul style="list-style-type: none"> <li>専科教員や外国人指導者、JETプログラムを活用した授業</li> <li>聞く・話すなど体感する授業から、読み・書きを取り入れた授業へ</li> <li>ICTの活用による海外姉妹校との交流</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>英語によるプレゼンテーション</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>英語によるディベートや論文の作成</li> </ul>								
第二外国語にふれる機会の設定						第二外国語の選択必修											
《到達目標の目安》						英検3級レベル			英検準2級レベル			英検2級レベル			英検準1級レベル		

## 【言語能力】

小学校段階						中学校・高等学校段階								
第1フェーズ						第2フェーズ			第3フェーズ					
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
<ul style="list-style-type: none"> <li>国語や生活を中心に主として体験と言葉をつなぐ活動</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>国語や算数、理科を中心に主として論理的に文章を読んだり考えたりする活動</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>国語や算数、理科を中心に主として多面的に追究する活動</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域調査、文献調査基礎</li> <li>特別講師による指導、助言</li> <li>理数分野等における発展的学習</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>地域調査、文献調査発展</li> <li>特別講師による指導、助言</li> <li>理数分野、人文社会分野等における発展的学習</li> <li>探究プログラムの企画、実行</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>研究成果の発信(日本語・英語)</li> <li>論文作成(日本語・英語)</li> </ul>		

### 学校施設

※イラストはイメージです。



中庭



教室



和室

## 【特色3】学びを実践する学校行事

## グランドデザインに基づく 学校行事の充実



小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3
自己管理能力、多様な人々と協働する力、人や社会に貢献する行動力											
・地域、東京都を知る。 ・英語の基礎を試す。			・日本を知る。 ・英語の力を充実させ、海外で活用する。			・新しい仲間と協働する。			・日本を深く知る。 ・海外で探究活動を行う。		生き方を考える。
小学校段階						中学校・高等学校段階					
第1フェーズ						第2フェーズ			第3フェーズ		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
スピーチコンテスト(日本語・英語)			プレゼンテーション大会(日本語・英語)			ディベート大会(日本語・英語)					
日本の伝統・文化教室(鑑賞、体験、海外姉妹校への紹介)						異文化間交流					
地域の学校との継続的交流						海外留学生受入					
TGG 体験	西多摩 宿泊体験	島しょ 宿泊体験	国内 異文化 体験	海外 姉妹校 訪問	TGG 体験	英語合宿	国内 研修旅行	海外調査 研究 (LAP)	海外 研修旅行		
《小中高全体行事》											
体育祭 文化祭 音楽祭											

### 研修施設例

#### TGG: TOKYO GLOBAL GATEWAY

東京都教育委員会が開設した施設。児童・生徒が、外国人との会話や外国の文化等にふれる機会を増やし、英語を積極的に使う態度を身に付けられるよう、体験的で実践的な学習を行う場を提供。



TGG



国内異文化体験施設

### 小学校の1日

#### 【時間割(例)】

※時間は変更になる場合があります。  
※3学期制で、土曜授業を予定しています。

8:20~8:30	朝の会(健康観察・個人発表活動等)
8:30~8:45	朝会、集会、ランゲージタイム
8:50~9:35	1校時
9:45~10:30	2校時
10:40~11:25	3校時
11:35~12:20	4校時
12:25~13:55	給食、昼休み、掃除
14:05~14:50	5校時
15:00~15:45	6校時
15:45~15:55	帰りの会

- 魅力ある制服、制帽、ランドセル等を検討中です。
- 義務教育段階では、入学料と授業料はかかりません。別途、制服代や教材費、給食費、行事等積立金などがかかります。なお、第10学年からは、都立高校と同額の入学料と授業料の他に、制服代や教科書・教材費、行事等積立金などがかかります。就学支援金等の制度もあります。



### ある日の給食

※都立立川国際中等教育学校のメニューです。



#### 〈例1〉

- ・ご飯
- ・鶏の唐揚
- ・ツナサラダ
- ・みそ汁
- ・牛乳

#### 〈例2〉

- ・チーズパン
- ・マカロニグラタン
- ・キャベツサラダ
- ・メロン
- ・牛乳



▲給食は義務教育段階のみです。

栄養士さんと調理員さんが作る、おいしい自校給食です。  
明るいランチルームで「四季のにわ」を見ながらいただきます。



四季のにわ



ランチルーム

※イラストはイメージです。

# 入学者決定方法

## 求める児童の姿

- 季節の移ろいを五感で直に感じて自然の偉大さに感動したり、不思議に思ったりする子供
- 日本の伝統的な行事や地域の行事にふれて人々の営みやつながりを知る子供
- 絵本などの読み物や遊びを通じて想像したり、言葉を豊かにしたりする子供
- 積み木や折り紙など身の回りの多様な素材を使って形の面白さに気が付いたり、ものを形作ったりする子供
- 発見や気付きを大切にして「なぜ、どうして」と問いかける子供
- 自分なりに答えを導こうと考え、行動する子供
- 人やものを自分のことのように大切にすることをする子供

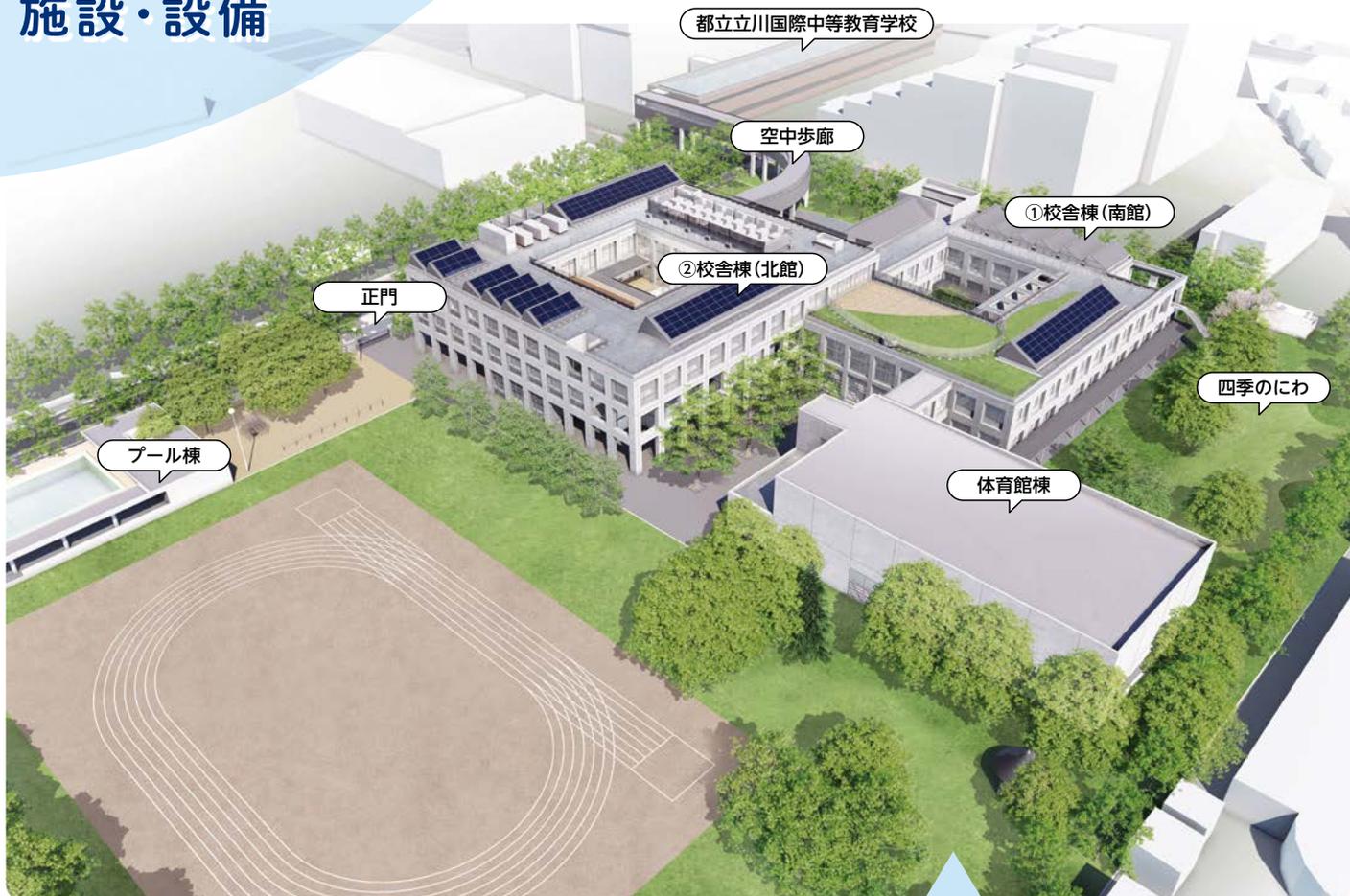


## 概要

募集人員	令和4年度小学1年生80名(男子40名、女子40名) ※海外帰国児童・在京外国人児童も80名の内数で募集
対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 令和4年4月に小学校第1学年の入学の学齢にある者 (平成27年4月2日から平成28年4月1日までに出生した者)</li> <li>● 指定した通学区域内に保護者とともに居住し、入学後も引き続き、指定した通学区域内から通学することが可能な者 ※通学区域:学校までの所要時間が40分以内にある鉄道の駅やバス停を含む区市町村又は地域を予定</li> </ul> <p>◇海外帰国児童:日本国籍を有する者で、保護者とともに1年以上海外で生活し、入学日現在、帰国後1年以内の者</p> <p>◇在京外国人児童:外国籍を有する者で、入学日現在、入国後の在日期間が1年以内の者</p>
検査内容	<p>第1次(抽選):応募者が一定数を超えた場合のみ、抽選を実施する。</p> <p>第2次(検査):第1次通過者を対象に、適性検査を実施する。 ※学校が必要と考える一定の資質や能力をもつ者全員を通過者とする。</p> <p>第3次(抽選):第2次通過者を対象に、抽選を実施し、入学者を決定する。</p>
出願書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆入学願書</li> <li>◆住民票記載事項証明書 ※通学区域外に住所を有している場合は、入学時に通学区域に居住することが確認できる書類</li> <li>◆その他、入学者決定に必要とする書類</li> </ul> <p>[海外帰国児童]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帰国後の在日期間が入学日現在、1年以内であることを証明する公的機関発行の書類</li> <li>・保護者とともに1年以上海外に在住していたことを証明する書類 ※海外在住証明書(保護者の勤務先企業代表者が証明する書類等)</li> </ul> <p>[在京外国人児童]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国籍を有していることを証明する公的機関発行の書類</li> <li>・入国後の在日期間が入学日現在、1年以内であることを証明する公的機関発行の書類</li> </ul>
出願・検査・発表日	令和3年秋頃実施予定(具体的な日程は令和3年春頃公表予定)

※詳細は決定次第、本校ウェブサイトでお知らせします。

# 施設・設備



- ①校舎棟(南館) 1階: 音楽室、家庭科室、ランチルーム 2階: 1～3年生教室、生活科教室
- ②校舎棟(北館) 1階: 図工室、和室、保健室等 2階: ラーニング・コモンズ、理科室
- 3階: 4～6年生教室

※イラストはイメージです。  
都立立川国際中等教育学校以外の施設は、令和4年夏頃竣工予定です(校庭を除く)。竣工までの間は仮設校舎を使用します。



## 〈アクセス〉

JR立川駅北口・多摩都市モノレール立川北駅より12番乗場 立川バス「北町」行き「立川国際中等教育学校」下車(所要時間約12分)

### 東京都立小中高一貫教育校建設予定地



※イラストはイメージです。

## 開設準備室 (都立立川国際中等教育学校内)

〒190-0012 東京都立川市曙町3-29-37  
TEL: 042-519-3151 / FAX: 042-519-3161  
URL: <http://www.12ikkan-j.metro.tokyo.jp/>

お問合せ

リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

